

Nocチーム 2018 体験レポート

・情報科学専門学校 中川稜さん

私は今回で3回目の参加となりました。

今回は集まった学生が多く、私は所々担当がない作業をしてたり、教えていたりしていました。

人が多かった為か気がづいたらタスクが終わっていることがおおく、会期中はとても安定していたと思います。

技術的に今年気になった点は昨年や一昨年より、同じ会場なのにDFSを受けるのが少なかったという点です。

これはどうしてだかが自分はわかりませんでした。

最後にこのようなみんなが集まって一つのネットワークを構築できる場はなく、とても楽しいのでまた来年もあつたら是非参加したいと思います。

・東京都立産業技術高等専門学校 小障子尚太郎さん

今回、InternetWeekのNOCチームに初めて参加させていただきました。

普段は所属している学校で開催されるイベントなどのネットワークの構築を行なっています。

参加を決めた理由は普段より参加人数・規模の大きいネットワークの設計・構築・運用に携われることに魅力を感じたからです。

NOCチームでは会場のWiFiアクセスポイントのコントローラー(Cisco WLC)の設定を担当しました。

WiFiは参加者のネットワーク接続に直接影響する部分なので非常に設定に気を使いました。

NOCチームメンバーの力強いサポートのおかげで、無事に安定したWiFi接続を提供することが出来ました。

InternetWeek並みの規模のWiFiネットワークの構築は学生では中々出来ることではないので非常にいい経験になりました。

InternetWeekのNOCチームに参加してみて、大人数のユーザーに安定したネットワークを提供する難しさ、責任の重さを感じました。

今後もNOCチームメンバーでの経験を活かし、情報インフラに関する学習を継続して行っていきたいと思います。

この場を提供してくださったJPNIC・CONBU・ICTEPC教育推進協議会様に深謝申し上げます。

・東京都立産業技術高等専門学校 岩立稜祐さん

私は今回始めてInternetWeekのNOCにサーバ(監視)担当として参加させていただきました。

行った仕事としては、各種監視ソフトウェアを使用してネットワーク機器・物理サーバなどの監視を行っていました。

また、今回自分が挑戦したこととして、ELKを用いてsyslogの監視及びslackへの通知を行いました。

大きい規模のカンファレンスネットワークに触れる機会は非常に少ないので、非常に楽しく、とても良い経験になりました。

来年も募集があれば横暴したいと思います。

貴重な場を提供していただき、ありがとうございました。

・麻生情報ビジネス専門学校 山口啓太さん

私の住む福岡あるいは九州ではこうした規模のICTのイベントは近年増えているとはいえまだ東京に比べて多くはありません。

そうして学生という立場から現場で活躍されているエンジニアの方々とお話しできる機会もやはり福岡では東京ほど多くはないでしょう。

私が今回InternetWeek2018に参加したのはそうした背景があり、より現場に近い雰囲気を知るために参加いたしました。

実際に参加してみて実稼働しているシステムを維持していく緊張感や多くの優れたメンバーの中で自分自身の知識や技術の不足を強く実感しました。しかしそれは今回参加してみなければこれほどまでに強い実感として残ることはありませんでした。この場を通して私はより学びたいという気持ちを改めて感じ取ることができました。

参加された多くのメンバーの方々に支えられ、刺激され価値のある体験をさせていただきました。

多くの優秀なメンバーの方々とこうして関わりあえたことを嬉しく思います。